

提出用

同意確認票

長崎市長 様

私は、災害が発生した場合、自力での避難ができないため、事前に名簿情報を避難支援等関係者へ提供することに

同意します 同意しません

※どちらかにチェックしてください

フリガナ		生年月日
氏 名		大 · 昭
電話番号 ※昼間連絡ができる番号		年 月 日
住 所	長崎市	

同意される方は、こちらもご記入ください。



令和 年 月 日

本人署名 _____ 代筆者氏名 _____ (続柄 _____)

※本人が記入できない場合のみ御記入ください

台風・豪雨時に備えてハザードマップと一緒に 「避難行動判定フロー」を確認しましょう

平时に
確認

「自らの命は自らが守る」意識を持ち、
自宅の災害リスクとるべき行動を
確認しましょう。

避難行動判定フロー

あなたがとるべき避難行動は？ 必ず取組みましょう

ハザードマップ*で自分の家がどこにあるか
確認し、印をつけてみましょう。

*ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

家がある場所に色が塗られていますか？

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市区町村からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。

災害の危険があるので、原則として※、
立退き避難（自宅の外に避難）が必要です。

例外

※浸水の危険があっても、
①洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまう
おそれの高い区域の外側である
②浸水する深さよりも高いところにいる
③浸水しても水がひくまで我慢できる、
水・食糧などの備えが十分にある
場合は**屋内安全確保**（自宅に留まり安全
確保すること）も可能です。

解説は裏面をご覧下さい

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間が
かかりますか？

いいえ

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚
や知人はいますか？

はい

いいえ

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル3高齢者等避難が出たら、市区町村が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚
や知人はいますか？

はい

いいえ

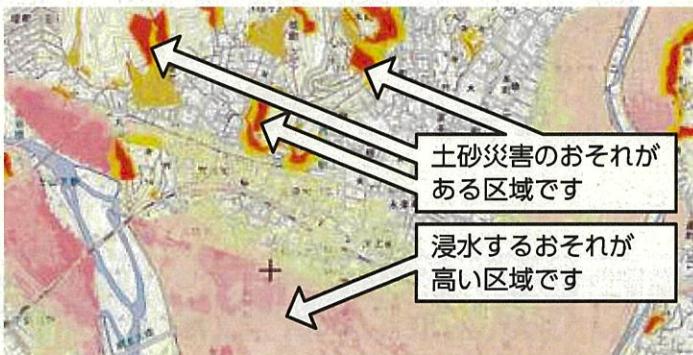
警戒レベル4避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう（日頃から相談しておきましょう）

警戒レベル4避難指示が出たら、市区町村が指定している**指定緊急避難場所**に避難しましょう

避難行動判定フローの参考情報

ハザードマップの見方

必ず確認してください



水害

洪水浸水想定区域
(浸水深)

3-4階	5m~10m未満 (3階床上漫水~4階軒下漫水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下漫水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下漫水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下漫水)

凡例

土砂災害

土砂災害警戒区域：
土砂災害のおそれがある区域

土砂災害特別警戒区域：
建造物に損壊が生じ、住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがある区域



※ハザードマップの着色や凡例は市町村によって異なる場合があります。

ハザードマップポータルサイト

検索

ハザードマップの見方

もっと詳しく知りたい人向け

次の3つが確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です

- ① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
(入っていると…)



流速が速いため、
木造家屋は倒壊する
おそれがあります



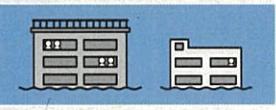
地面が削られ家屋は
建物ごと崩落する
おそれがあります

- ② 浸水深より居室は高い

3-4階	5m~10m未満 (3階床上漫水~4階軒下漫水)
2階	3m~5m未満 (2階床上~軒下漫水)
1階	0.5m~3m未満 (1階床上~軒下漫水)
1階床下	0.5m未満 (1階床下漫水)

- ③ 水がひくまで我慢でき、
水・食糧などの備えが十分
(十分じゃないと…)

水、食糧、薬等の確保が困難になる
ほか、電気、ガス、水道トイレ等の使
用ができなくなるおそれがあります



※①家屋倒壊等氾濫想定区域や③水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、
お住まいの市町村へお問い合わせください。なお、重ねるハザードマップには①及び③の記載はありません。

!
**警戒レベル3や警戒レベル4が出たら、危険な場所から
避難しましょう。**

!
**「避難」とは「難」を「避」けることです。
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。**

!
**避難先は小中学校・公民館だけではありません。
安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えてみましょう。**

※緊急時に身を寄せる避難先は、市町村が指定する「指定緊急避難場所」や、安全な親戚・知人宅など様々です。
普段からどこに避難するかを決めておきましょう。

※「指定緊急避難場所」は、災害の種類ごとに安全な場所が指定されています。(小中学校、公民館など)

※災害が落ち着いた後に、自宅が被災し、帰宅できない場合には、しばらく避難生活を送るため、「指定避難所」に行きましょう。

わからないことがありますたらお住まいの市区町村にお問い合わせください。

(参考)内閣府防災ホームページ「避難情報に関するガイドラインの改定(令和3年度)」
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline

台風・豪雨時に「避難情報のポイント」を確認し避難しましょう

緊急時
に確認

避難情報のポイント

!-----必ず確認してください-----!

市区町村から出される避難情報(警戒レベル)

- !**避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。**
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- !**危険な場所から警戒レベル3で〈高齢者等は避難〉、警戒レベル4で〈全員避難^{※1}〉です。**

※1 警戒レベル4 「全員避難」は、高齢者等に限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。



- !**警戒レベル5はすでに災害が発生・切迫している状況です。**

- ・警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。
- ・警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません！
- ・ただし、警戒レベル5は、市区町村が災害の発生・切迫を把握できた場合に、可能な範囲で発令される情報であり、必ず発令される情報ではありません。

- !**警戒レベル4は避難指示に一本化されました。**

- ・避難のタイミングを明確にするため、令和3年の災対法改正以前の警戒レベル4避難勧告と避難指示(緊急)は「避難指示」に一本化され、避難指示は令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令されます。
- ・警戒レベル4避難指示は、立退き避難に必要な時間や日没時間等を考慮して発令される情報で、このタイミングで危険な場所から避難する必要があります。

- !**警戒レベル3は高齢者だけの情報ではありません。**

- ・「高齢者等」は障害のある人や避難を支援する者も含んでいます。
- ・さらに、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難するタイミングです。

- !**豪雨時の屋外避難は危険です。車の移動も控えましょう。**

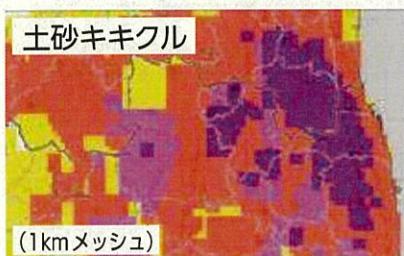
国土交通省・気象庁・都道府県から出される 河川水位や雨の情報(警戒レベル相当情報)

■ キキクル(危険度分布)で、お住まいの地域の状況を確認しましょう

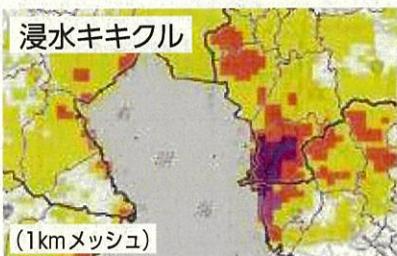
気象庁から市区町村単位の警戒レベル相当情報*が出されたら、お住まいの地域の状況が詳細にわかる情報「キキクル(危険度分布)」を確認してください。紫色は危険度が高いことを示しています。

住所を登録しておけば、お住まいの地域が危険になったら自動的にスマートフォンに通知される「危険度分布通知サービス」もありますので、ご活用ください。

[キキクル](#) [検索](#)



紫：崖・渓流の近くは危険



紫：低地は危険



紫：河川沿いは危険

*市区町村単位で発表される情報には、大雨特別警報、土砂災害警戒情報、大雨警報などがあります。

■ 市区町村が出す警戒レベル3又は警戒レベル4(避難情報)で必ず避難しましょう 気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等 (警戒レベル)

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保
<i><警戒レベル4までに必ず避難！></i>			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

河川水位や雨の情報 (警戒レベル相当情報)

防災気象情報(警戒レベル相当情報)		
	氾濫の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報(土砂災害)
4相当	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3相当	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2相当	氾濫注意情報	—
1相当	—	—

市区町村長は、**河川や雨の情報(警戒レベル相当情報)**のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に**避難情報等(警戒レベル)**の発令判断をすることから、**警戒レベル**と**警戒レベル相当情報**が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

わからないことがありますたらお住まいの市区町村にお問い合わせください。

(参考) 内閣府防災ホームページ「避難情報に関するガイドラインの改定(令和3年度)」
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline

私の《マイ》避難所

- ◎避難先は市が指定する指定避難所だけではありません。
安全な親戚・知人宅やホテル・旅館に避難することも考えましょう。
- ◎「避難」とは「難」を避けることです。
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。
- ◎警戒レベル3高齢者等避難や警戒レベル4避難指示が出たら、危険な場所から避難しましょう。

私の(マイ)避難所を考える前に知っておきましょう

「指定避難所」

災害発生に備えてお住まいの地域周辺にある公共施設等で、長崎市が避難所として指定したものとをいいます。

「土砂災害警戒情報」

大雨警報(土砂災害)が発表されている状況で、大雨による土砂災害発生の危険性がさらに高まった時に、市町村長の避難情報の発令や住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する情報。

「高齢者等避難」

避難に時間がかかる人（在宅又は施設利用者の高齢者及び障害のある人等）とその支援者は、危険な場所から避難しましょう。

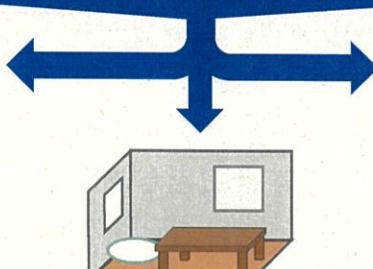


災害の種類・時期（タイミング）に応じて

最適な避難所に避難する



◎市が指定する指定避難所



◎自宅の安全なところにとどまる
(屋内安全確保)



◎親戚や知人宅
◎ホテル・旅館（有料）
◎地域で決めている避難所



ご家族や友人の方々などと話し合って 私の（マイ）避難所を考えておきましょう！

◎マイ避難所（シール配布）については、連合自治会や自治会での集会・防災講話・説明会または地域防災訓練等で説明を行いますので、防災活動の一環として計画していただき、防災危機管理室（☎ 095-822-0480 FAX 095-820-0108）へご要望・ご連絡ください！

～マイ避難所シール記入例～

まずは最寄りの指定避難所がどこか確認しましょう！！

※避難する時は市内のどの指定避難所に避難しても構いません。

避難に時間要する人

支援を要する人など



指定避難所へ避難したいときは、事前に開設状況を確認しましょう!!



最寄りの指定避難所は



諏訪小学校

一緒に避難する人は ※支援が必要な人など



隣に住んでる祖父母

大雨のとき

土砂災害・水害の危険がある場合



【避難のタイミング】

- 大雨・洪水警報
- 土砂災害警戒情報
- 避難準備・高齢者等避難開始
- 家の横の側溝の水があふれたとき

マイ避難所は

- ・高台にある兄の家
- ・桜町小学校

水害時は高台や近隣の高い建物など

地震のとき

建物の倒壊・津波の危険がある場合



【避難のタイミング】

- 震度 5強 以上のとき
- 食器棚から食器が落ちて来たとき

マイ避難所は

諏訪小学校

ご家庭等でのルールがあれば記載

地震のときは頑丈な建物

【お問い合わせ】長崎市コールセンター ☎095-822-8888 長崎市防災危機管理室 ☎095-822-0480

防災無線がよく聞こえないときは

☎0180-999-002



【発行】長崎市防災危機管理室



長崎市の指定避難所への避難方法

長崎市内の指定避難所の数は
265箇所(学校体育館、公民館など)

目印



**指定避難所は24時間、いつでも開いているわけではありません！
避難する前に必ず、避難所の開設状況の確認をしましょう！**

避難所の開設状況は長崎市のホームページや
下記URL又はQRコードから確認することができます。

<https://vacan.com/area/nagasaki-city-evacuation/evacuation-center/10>



QRコード

～電話でのお問い合わせ先～

あじさいコール 095-822-8888

防災危機管理室 095-822-0480

※開設の準備(人の配置)に時間がかかる場合があります。

～避難時に持参するもの～

指定避難所には、飲料水、食糧、毛布、敷物、消毒液、マスク、モバイルバッテリー、懐中電灯などを必要に応じてご持参ください。

 指定避難所へ避難したいときは、事前に開設状況を確認しましょう!! 

最寄りの指定避難所は



一緒に避難する人は ※支援が必要な人など



大雨のとき

土砂災害・水害の危険がある場合



【避難のタイミング】

- 大雨・洪水警報
- 土砂災害警戒情報
- 避難準備・高齢者等避難開始
-



マイ避難所は

地震のとき

建物の倒壊・津波の危険がある場合



【避難のタイミング】

- 震度_____以上のとき

マイ避難所は

[お問合せ] 長崎市コールセンター ☎095-822-8888 長崎市防災危機管理室 ☎095-822-0480



防災無線がよく聞こえないときは

☎ 0180-999-002



[発行]長崎市防災危機管理室

